



くきのうみ

学校教育目標 『思いやりの心を持ち、かしこく、たくましい子どもの育成』
【にこにこ いきいき もりもり】

今年もよろしくお願ひいたします

令和6年が始まりました。今年も年頭から、大きな地震や事故、火災など、痛ましいニュースが続きました。被災された方々、今も困難な状況で生活されている方々に心からお見舞いを申し上げます。

学校では、9日の始業式を始める前に、全員で黙とうをささげるとともに、自分に何ができるか、どんな備えができるのかについて考える時間を持ちました。

さて、始業式では今年の干支「辰」について、『物事のはじまり』や『大きな成長』を表すという話をしました。新年を迎え、何か新しいことに挑戦してほしいと伝えると、たくさんのお子もたちが大きくうなずいていました。また、今の校舎で過ごす最後の3か月間になることに触れると、改めて驚いた表情になる子も見られました。

まずは今年度の残り3か月、くきのうみ小学校のお子もたちにとって、安全・健康で充実した学校生活を送れるよう、全職員が一丸となって取り組んでまいります。

どうぞ、今年も、保護者・地域の皆様のおたたくいご支援やご協力をよろしくお願ひ申し上げます。

○ 本校にも、大谷選手からグローブが届きました。

12日（金）朝の校内放送で、お子もたちに伝えると、各教室で歓声が上がりました。

右利き用2つ、左利き用1つで、右利き用の1つは小さいサイズです。大谷選手からのメッセージを紹介し、『自分の夢を持ち、その実現に向かって勇気と元気を出していこう』と話しました。

その後、各教室でグローブを実際に見たり、触ったりしました。「すごーい!」「はじめてグローブをさわったよ」などの声が聞かれました。くきのうみ小のお子もたちに夢と勇気をいただきました。



貴校 ますますご清栄の事とお慶び申し上げます。

ロサンゼルス・エンゼルス・オブ・アナハイムのメジャーリーガー、大谷翔平です。

この手紙は、このたび私が学校に通うお子もたちが野球に興味を持ってもらうために立ち上げたプログラムをご紹介するためのものです。

この3つの野球グローブは学校への寄付となります。

それ以上に私はこのグローブが、私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます。それは、野球こそが、私が充実した人生を送る機会を与えてくれたスポーツだからです。

このグローブを学校でお互いに共有し、野球を楽しんでももらうために、私からのこの個人的なメッセージを学校の生徒さんたちに伝えていただければ幸いです。

この機会に、グローブの寄贈をさせていただけることに感謝いたします。

貴校の益々のご発展をお祈り申し上げます。

野球しようぜ。

大谷翔平

※ 以上、原文通りです。

○ 年末に比べ、インフルエンザやコロナの流行は少し落ち着いてきました。ただ、これからも寒い日が続きます。引き続き、お子もたちの体調管理には十分気を付けて指導をしてまいります。どうぞ、ご家庭でも規則正しい生活習慣などへのご配慮をよろしくお願ひします。

また、急な事態への対応や学校の措置については、必要に応じて tetoru や手紙でお知らせいたします。今後も、学校からの通知等にお気を付けください。